

2019年11月1日

2019年度 日本建築学会大会（北陸）学術講演会  
防火部門 若手優秀発表賞 顕彰者

一般社団法人 日本建築学会  
防 火 委 員 会  
委 員 長 萩 原 一 郎

- |                    |      |  |
|--------------------|------|--|
| 堀井 怜生<br>(東京理科大学)  | 3015 | 火災時における損傷した耐火被覆鋼部材の温度上昇特性 数値解析による中空層を有する鋼柱の温度予測                    |
| 木下 晃一<br>(大和ハウス工業) | 3032 | 実大 RC スラブの載荷加熱実験による火災時メンブレン効果の検討 その3 二段配筋 RC スラブの火災時耐力             |
| 長澤 美知<br>(早稲田大学)   | 3053 | 伝統的山間集落保存における防災計画手法の構築に関する研究 その4 無線式連動型住宅用火災警報器を活用した地域的早期火災覚知体制の構築 |
| 阿南 朱音<br>(早稲田大学)   | 3086 | 既存の長屋型木造建築に施工可能な小屋裏界壁の開発 その4 実験結果及び考察                              |
| 石井 俊吾<br>(構造計画研究所) | 3118 | 標準火災加熱を受ける構造用集成材の変形挙動および破壊時間 その10 火災温度上昇係数の違いによる影響                 |
| 趙 玄素<br>(建築研究所)    | 3122 | ガス有害性試験の代替手法案に向けた基礎的研究 ガス成分分析を用いた動物実験の削減手法案                        |
| 吉田 悠起<br>(京都大学)    | 3148 | 多層ゾーンモデルを用いた 2003 年韓国大邱市地下鉄駅火災時の煙流動予測                              |
| 礪部 真緒<br>(首都高速道路)  | 3177 | 実大トンネルにおける非常口扉の視認性向上検討   |
| 松木 彰<br>(京都大学)     | 3189 | 消防隊の延焼阻止放水を考慮した市街地火災の物理的延焼シミュレーション                                 |

(審査対象者 89 名、掲載は講演番号順。)